

2023年

3月

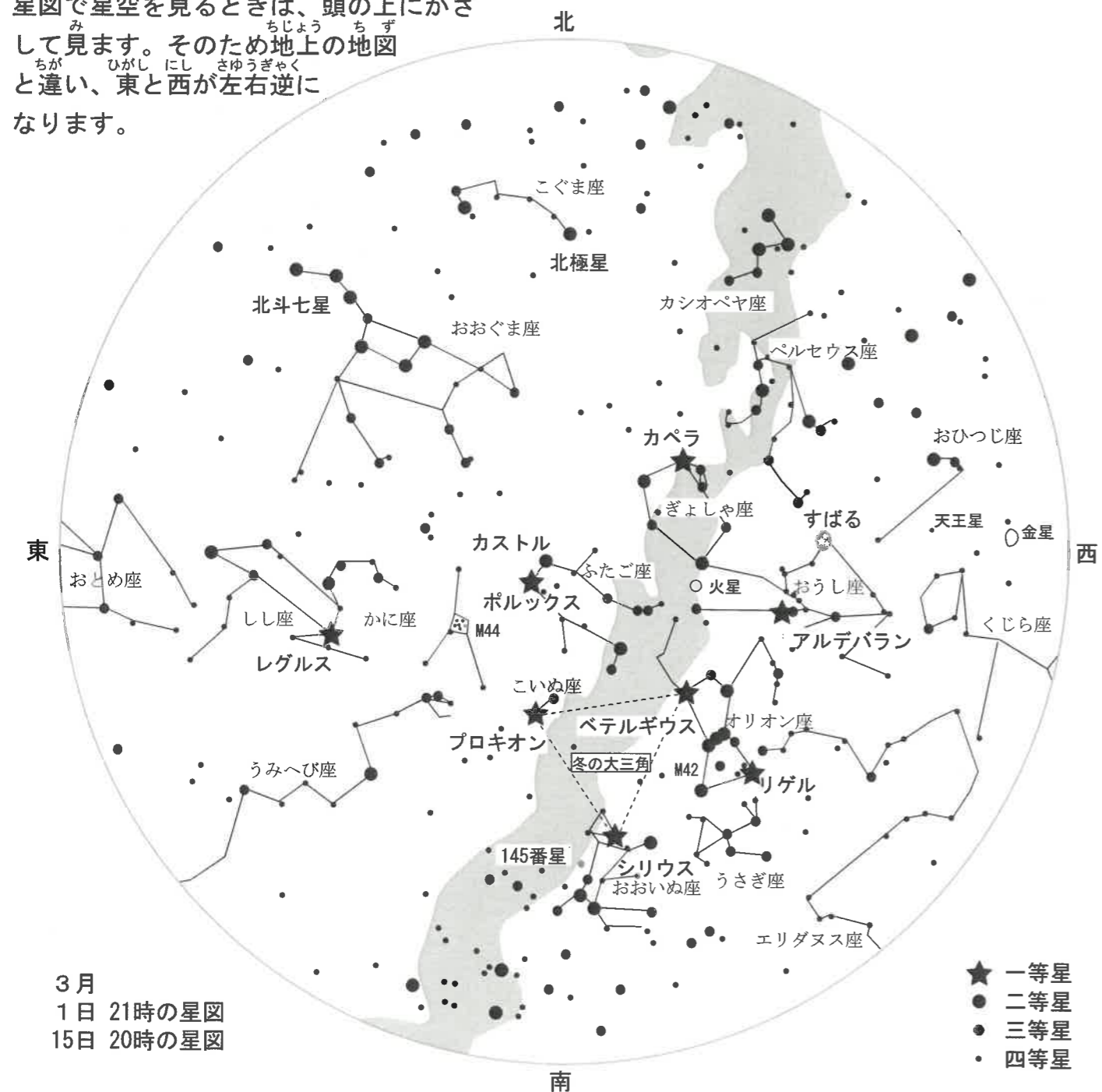
白水大池公園

星の館

# ほしぞら新聞

春日市

せいず ほしぞら み あたま うえ  
 星図で星空を見るときは、頭の上にかざ  
 して見ます。そのため地上の地図  
 と違い、東と西が左右逆にな  
 ります。



★ 一等星  
 ● 二等星  
 ● 三等星  
 ● 四等星

3月  
 1日 21時の星図  
 15日 20時の星図

たいよう しず にし そら あか かがや きんせい み ぼうえんきょう み か  
 太陽が沈むと西の空にひととき明るく輝く金星を見つけることができます。望遠鏡で見ると欠けて  
 見える金星はこれから明るさを増し、昼でも肉眼で見ることができます。空が暗くなると春の星座が  
 つぎつぎのぼる だいひょうてき ほし なら ほくとしちせい さが  
 次々と昇ってきています。春の代表的な星の並びである北斗七星もぜひ探してみてください。

白水大池公園 星の館

福岡県春日市大字下白水209番地171  
 TEL: 092-983-7755  
 FAX: 092-983-7756  
 メール: info@hoshinoyakata.com

HP: <http://www.hoshinoyakata.com>

開館日以外は「天文ハウスTOMITA」に転送されます

## かいかん 開館・イベント

必ずマスク着用で参加してください。当日体調が優れない方の参加はご遠慮ください。

### ひなまつり星をみよう

ひなまつり星と呼ばれる星はふたご座にあります。

日にち: 3月3日(金)~5日(日)



Facebook



ブログ



YouTube

### はる せいざ よしゅう 春の星座を予習! フラネタリウム ※詳細は右下へ

けんしゅうどう なか とうえい  
 研修棟の中でプラネタリウムを投影します。

日にち: 3月10日(金)~12日(日)

### ほしぞら ふう はる 星空は冬から春へ

あか ほし すく み 見どころが多い春の星座を楽しみましょう!

日にち: 3月17日(金)~19日(日)

### へらくレスに退治された星座たち

しんわ たいじ たいじ い もの  
 神話でヘラクレスに退治された生き物はなんでしょう?

日にち: 3月24日(金)~26日(日)

### ほくとしちせい はる せいざ 北斗七星と春の星座

ほくとしちせい ざ いちぶぶん  
 北斗七星はおおぐま座の一部分です。

日にち: 3月31日(金)~4月2日(日)

### せいざ 星座かみしばい(おひつじ座) ※毎月第4土曜日開催

てづく かみしばい たんじょうせいざ しんわ しょうかい  
 手作り紙芝居で誕生星座の神話を紹介します。

日にち: 3月25日(土) 時間: 午後2時30分~午後3時

定員: 16名(小学3年生以下は保護者同伴・申込先着順)

申込み先: 中面に記載

てんたい イベントの天体が  
 み じかんたい 見える時間帯は  
 ご じごろう 午後7時頃からです



## 3月天文カレンダー

- 2日(木) 金星と木星が接近
- 6日(月) 啓蟄(太陽黄経345度)
- 7日(火) 満月○
- 15日(水) 下弦の月●
- 21日(火) 春分(太陽黄経0度)
- 22日(水) 新月●
- 24日(金) 月が金星に接近
- 26日(日) 月とすばるが接近
- 29日(水) 上弦の月●



## はる せいざ よしゅう 春の星座を予習! フラネタリウム

まいしゅうどうようび ごご じ ふん おこな  
 毎週土曜日の午後7時30分から行われている

おはなし会。下記の3日間、おはなし会の回数

を増やしプラネタリウムで星座解説をします。

はる せいざ よしゅう ほしぞら たの  
 春の星座を予習して星空を楽しみましょう。

日にち: 3月10日(金)~12日(日)【各日3回】

時間: 午後7時30分~

午後8時00分~

午後8時30分~(各20分)

対象者: どなたでも

定員: 16名(受付先着順)

受付: 当日午後7時00分~ ※電話予約不可

# はるやす とくしゅう 春休み特集!!

## はるやす しろうぞおおいけこうえん ほし やかた ～春休みに白水大池公園 星の館にでかけよう!～

星の館は天体望遠鏡で太陽や星を見ることができる春日市の天文台。入館料は無料でどなたでも利用することができます。天文台には望遠鏡を操作して星の案内をしてくれるスタッフがいます。疑問に思ったこと、聞きたいことがあったら気軽に声を掛けてください。

### ほし やかた こうざ 星の館の講座

#### きしゅう よほうし てんき 気象予報士さんがやってくる! 天気のおはなし

普段生活をしていて、今日の天気や翌日の天気が気になることってありませんか?  
「天気ってなんで変わるんだろう?」  
「明日は雨が降るのかなあ?」  
「今年は危険な台風が来るの? 災害を防ぐにはどうしたらいいの?」  
そんな天気・気象の疑問を気象予報士の先生がやさしく解説します。

日にち: 3月18日(土)  
時間: 午後3時～4時  
講師: 気象予報士 平河 則明 氏  
参加料: 無料  
対象者: どなたでも  
(小学3年生以下は保護者同伴)  
申込: 電話・メール  
定員: 16名(申込先着順)



#### わくせい こうさく 惑星キャンドル工作

真っ白な丸いベースキャンドルと色付きろうそくを使って自分でイメージした惑星や星を作ってみよう。

日にち: 3月12日(日)・26日(日)  
時間: 午後3時～午後4時  
材料費: 500円  
対象者: どなたでも  
(小学3年生以下は保護者同伴)  
申込: 電話・メール  
定員: 16名(申込先着順)



#### もうしこみ イベントの申込は でんわ 電話・メールにて

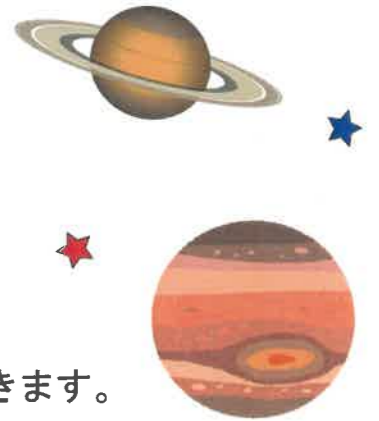
太陽観察・星空観察の参加申込は不要ですが、工作など申込が必要なイベントもあります。電話・メールにてお申込ください。

TEL: 092-983-7755  
メール: info@hoshinoyakata.com

- ①参加希望イベント名と日にち
- ②参加者の名前(未成年の場合は年齢)
- ③付き添いの有無(最大1名)
- ④電話番号

## れいわ ねん わくせい み 令和5年 惑星はいつ見える?

- 水星**・・・4月中旬、8月中旬、12月上旬の日の入り後、それぞれ1時間ほどですが観察しやすいです。
- 金星**・・・1月から7月末まで、西の空で輝いています。9月になると、日の出前に東の空で輝き始めます。
- 火星**・・・5月末まで見るすることができます。
- 木星**・・・10月下旬から令和6年2月下旬くらいまで観察できます。望遠鏡や双眼鏡で木星を周るガリレオ衛星も見てみよう。
- 土星**・・・9月中旬から12月下旬頃まで観察できます。毎年環が少しずつ傾いている土星。今年はどんな姿で観察できるかな?



## こうしゅうかい ボランティア講習会

白水大池公園星の館では星空観望会などに協力していただけるボランティアを対象とした講習会を開催します。ボランティアに興味がある方はぜひ参加しませんか?

日にち: 3月18日(土)  
時間: 午前10時～午前11時  
定員: 16名  
参加費: 無料  
対象者: 15歳以上(中学生を除く) ※要申込  
(ボランティアを登録する場合、18歳未満は保護者の同意が必要)  
申込: 電話・メール(左面に記載)



## しんがた だいさく 新型コロナウイルス対策のルール

- ①星の館に来る時はかならずマスクを着けて来てください。熱があったり、体調が優れない人は入館をお断りすることがあります。
- ②入り口で手指の消毒を行った後、望遠鏡の観望会に参加してください。
- ③望遠鏡に他の人が並んでいるときは間を開けて並んでください。